



“ダイソー創業者” 矢野博丈さん享年 80 歳



実は驚くほど低い人間性？ 盛山文科相

天皇誕生日が絡んだ 3 連休です。20 日東京都心の最高気温は 5 月中旬並みの 23.7℃、群馬県高崎市では 6 月上旬並みの 25.7℃の夏日となり、2 月の観測史上最高気温を記録しました。翌日には 14℃以上下降し、昨日今日の都心はチラチラ雪混じり、コートを着たり脱いだり忙しい毎日です。

東証株価が 34 年ぶりバブル期を超えて史上最高値を更新したとのことですが、株に手を出したことがない僕にはなんら恩恵はありません。世の中を見まわしても、そんなに好況感はないし、誰が儲けているのかもわかりません。死んだ安倍さんが、アベノミクスとやらで“トリクルダウン”を力説していましたが、富裕層か儲けても下層国民にはそのしずくすら落ちてきません。せめて自民党安倍派や二階派の裏金が表に出てきてほしいものですが、それも期待ができるような国会審議ではありません。その状況の中で黙々と確定申告の準備をしていますが、イマイチ気が乗らないのは僕だけじゃないと思います。僕は税理士に頼んでいるので、ここ数年税務署に行ったことはありませんが、窓口で文句を言っても皆アルバイトの人たち、税務署の職員が対応しているわけではないので、ある意味気の毒な状況です。本来であれば財務省や国税局がしっかりと脱税を許さないようにやるべきですが、政治屋たちにはからつきし弱腰でまったく話になりません。インボイス制度はやめますと宣言してほしいものです。

昨日 25 日がロシアのウクライナ侵攻から 2 年の節目でした。米国や NATO の武器、弾薬の供給が底をつき、ロシアが北朝鮮やイランから武器を調達し勢いを盛り返しています。この状態が続けばこの 2 年はいったい何だったのか。両軍の戦死者は合わせて 19 万人超、ウクライナは高官の汚職等で軍の足並みが乱れ、ゼレンスキー大統領の支持も低下しています。米国は大統領選を間近に控え、共和党のトランプがウクライナを見切る姿勢を示して、追加支援の予算執行が下院で否決されています。すでに 6.9 兆円をウクライナに注ぎ込んだとか、そりゃ米国内でも不満は湧き上がるだろう

ことは理解できます。イスラエルも含め、世界情勢がとても危険を孕んできました。国連がまったく機能していないことも大きな要因です。世界各国が和平へ向けての調整をしていただきたいものです。坂本龍一さんの娘で、ミュージシャンの坂本美雨さんが、月イチくらいで東京新聞のコラムを書いています。現在の状況についてこんなふう

に嘆いておられました。

坂本美雨の子育て日記 2月21日付

どうかこれ以上

もう4カ月、ガザの虐殺が続いている。イスラエルによるパレスチナの人々の民族浄化が遂行されている。ホロコーストがリアルタイムで、目の前で起こっていて、数年後私たちは「なぜ誰もとめなかったの？」と責められるだろう。子どもにこのままの世界を残すのだろうか。娘に「なにもしなかった」と思われるか。それだけはいやだ。

私たちができることは、声を上げ続けること。もちろん最初は不慣れで、でも非常事態なのだから手探りで当たり前だ。SNSで発信すること、メールで政府に声を届けること。娘と一緒にデモに行くこともある。イスラエルを支援する企業をボイコットすることも効果的だ。

私たちはお金で人を殺す武器を買ってほしくないからだよと説明すると、娘もちゃんとわかってくれた。ボイコットしているお店が閉店した時、「もうイスラエルにお金あげるのやめようっていうことにしたんじゃない？」と言ったので胸が詰まった。実際は工事のためで、そうだといいね、としか答えられなかった。

ガザの人々は美しい故郷も、紡ぎあげたささやかな暮らしも将来の夢も、全て奪われた。これまで殺された推定3万人のうち、1万3千人以上が子どもだ。イスラエル軍は、家を追われた140万人を唯一の安全地帯とされた最南端ラファに追い詰めてから、集中的に爆撃した。増え続ける死者数のひとりひとりを想像すると気がおかしくなりそうになる。

車中で親族5人を射殺され最後のSOS電話をした6歳のヒンドちゃんは、10日後に遺体で発見された。壁から下半身がちぎれた状態でぶら下がっていたのはシドラちゃん、7歳の女の子だった。自分の娘と同じように愛され続けるはずだった子どもたち、ひとりひとりに名前と日常と愛する人と未来があったことを本気で想像し、刻んでおきたい。

壊滅させられたハンユニンスに住んでいた友達アハメッドの夢は世界を旅することで、いつか東京で会おうと約束をした。毎日彼の無事を確認しホッとするが、ある時「もし神が私のために死を選ぶなら、私を許し、祈ってほしい」と書いてきた。ありきたりな言葉しか見つからず、どうか生き延びてほしい、あなたは生きなくちゃいけない人だと送ると、「全員がそうだよ、全ての人に生きる権利があるよ」と返ってきた。

どうかもう殺さないで！

停戦を！

今、もっと声を合わせたい。

岸田さんはイスラエルを批難はしているものの、カザの人々を必ずしも擁護しているわけでもありません。何をしたいのかもよく分かりません。ウクライナもイスラエルも停戦に向けての話し合いをする方向へと導くのが、平和国家日本のリーダーとしてのあるべき姿。一人でも多くの人の命を守る、そこには武器、弾薬なんて要りません。あるのは“聞く耳”と“説得力”です。…おや？どこかで聞いたことのあるフレーズですネ。

100円ショップ“ダイソー”の創業者矢野博丈さんという方の訃報が載っていました。広島発の企業ですが、僕たちのライフスタイルを一変させたお店だと思います。最近では、デパートなんかへ行くよりは、大きな100円ショップ—ダイソー中野店—へ行った方が“楽しい”感があります。“100円でも高級品だ”というのが口癖だったとか。とっても人柄のよい経営者だったようです。大手4社の店舗数は国内外で9000、市場規模は1兆円を超えているとのこと。Yahooニュースにとっても参考になる記事が載っていました。どなたが書いたのかよくわかりませんが、おそらく矢野さんはこんな人物だったんだろうなと感じました。

実は驚くほど高い人間性を持つ人の特徴5選

1. 誰にでも平等な人

社会的地位や外見、年齢に関わらず、平等に接することは難しいことです。安易に偏見を持たずに「どんな人も尊重される存在である」という態度は、人々を引きつける魅力の一つです

2. 人に喜ばれることが大好きな人

他人を喜ばせることに喜びを感じる人は、その行動一つ一つが周りにポジティブな影響を与えます。他人の幸せを第一に考えて行動できる人は、人間性の高さを物語っています。

3. 何歳になってもチャレンジ精神がある人

年齢を重ねても新しいことに挑戦する勇気を持つ人。彼らは、人生を豊かにするためには学び続けることが必要だと知っています。このチャレンジ精神が、彼らをいつも若々しく、魅力的に保ちます。

4. 感謝力が高い人

日々の小さなことに感謝することができる人は、心が豊かです。感謝力が高い人は、周りの人や物事に、細やかな気配りができ、それが人との深いつながりを生み出します。

5. 苦勞を顔に出さない人

自分の苦勞や悩みを顔に出さず、いつも前向きに振る舞う人。彼らは、自分の問題を他人に負担にしない強さを持っています。この内に秘めた強さと穏やかさは、人間性の高さを表しています。

一見当たり前のような内容ですが、いざ実践となれば、なかなかこうはできないことを痛感します。今も頻繁に近所の100円ショップにお世話になっています。

衆院政倫審を月末に開催することを与野党で合意したというけれど、ごく限られた人たちしか手を挙げていません。裏金同様、旧統一教会の解散命令とやらもチンタラチンタラ、どちらにもどっぷり漬かりきってる萩生田光一さんは逃げ回ってばかり、盛山って文科大臣だってぜんぜんお話にもなりません—どちらも選挙に弱い！—。東京新聞“本音のコラム”斎藤美奈子さんのこんな論評です。

うすうす劇場 2月21日付

斎藤 美奈子 — 文芸評論家 —

盛山文科相の発言はおもしろすぎる。不信任決議は否決されたが、ここまでの答弁はまるで盛山劇場だ。圧巻だったのはやはり7日衆院予算委員会での答弁だろう。

2021年衆院選の際に、旧統一教会関連団体からの推薦状を受け取ったのか。推薦確認書にサインはしたのかという質問に答えていわく。

「報道があるまでは正直覚えていなかったが、写真を見て、こういうことがあったのかなというふうには、うすうす思い出してきた」「こうやって推薦状頂戴している写真があるところを見ると、サインをしていたのかもしれませんがよく覚えておりません」

証拠写真を突きつけられてのこの答弁。下世話なたとえで恐縮だけど、まるで浮気の現場写真を示された人のしどろもどろの弁明みたいだ。

その後の答弁もいちいち怪しい。団体の会合に出席した際の写真については「私はそういう団体であることを全く知らずに、知らされずに行ったということだ」。あなたは相手が誰かも知らずに会ったの？発言のブレを指摘されてのキレ方も秀逸だった。「覚えていないと明確に申し上げているつもりだ」

明確にいえるのは、大臣は絶対に何がなんでも浮気相手ならぬ団体との関係を認めたくないということだろう。認めても認めなくても、有権者は納得しないと思いますけど。

ダイソーの矢野さんとは、真逆の“実に驚くほど低い人間性”の代表格のような人で、すー安倍派5人衆 etc.その他大勢—。彼らが“100円でも高級品”なんて言うはずもない！いつまで彼らにゴネ得させておくつもりか？天誅でござる！

で、馳浩という石川県知事もどうかと思いませんか。自分が日本維新の会の顧問をしているからといって、大阪万博に石川県の税金から1000万円を拠出する、どんな神経しているんでしょうか。被災地の皆さんには気の毒な人間性ですネ。

グスグスと肌寒い毎日が続いています。明日からもあまり晴れ間のないお天気模様のように—そう、まだ2月なんです—。確定申告の書類を整えるのに、あと2~3日かかりそうです。週末この作文に取りかかっているのにも足を引っ張られている感です。誰のために何のためにとも思っていますが、すべては己のためと思って作業しています。20年以上書き溜めたものがもう1000頁をはるかに超えています。こんなもん、死んだら誰も読むはずもなく、PCのゴミ箱行きです。色即是空……